

通訳翻訳研究所

Institute of Interpreting and Translation



Since 2016



通訳翻訳研究所概要

本研究所は平成28(2016)年4月1日に開設された新しいコンセプトに基づく研究機関です。

●施設

愛知県立大学外国語学部棟1Fに位置し、同時通訳放送システムを備えたスタジオと同時通訳ブース、編集室、教材作成室兼会議室をもつ、多機能施設である。

●目的と事業

多言語にわたる通訳翻訳の理論と実践を研究し、その成果を学内及び愛知県下の行政及び企業・団体等に還元することを目的とする。

本目的達成のために、外国語学部(英米学科と国際関係学科をブリッジするEIC[English for Intercultural Communication]コース、中国学科の翻訳・通訳コース)・大学院国際文化研究科(国際文化専攻の英語高度専門職業人コース)・研究所(通訳翻訳研究所)において、通訳翻訳の教育と研究を一貫して行うことにより、通訳翻訳の研究・教育の充実と通訳者・翻訳者の輩出を図る。実務経験豊かな講師による講演会や研究会の開催、理論の基盤となる言語学講座の開講、支援テクノロジーの研究及び開発、教材作成、学内グローバル化の支援、研究所年報の刊行などを行う。

●研究組織——三部門制

I 通訳研究・実践部門

(①理論研究, ②技術研究, ③歴史・文化研究)

II 翻訳研究・実践部門

(①理論研究, ②技術研究, ③歴史・文化研究)

III 支援テクノロジー研究部門

(①機械通訳研究, ②機械翻訳研究)

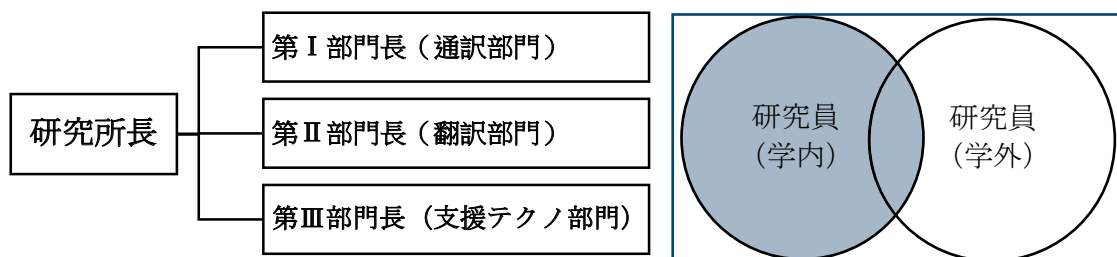
* 理論研究は、言語接触・言語変換の理論的研究、脳生理学も含む。

* 技術研究は、通訳・翻訳の技術に関する研究。

* 歴史・文化研究は、聖書・仏典翻訳、文学・文化翻訳、通訳翻訳に関する各種史的資料の研究。

* 機械通訳・機械翻訳研究は、音声変換ツール、翻訳ソフト、翻訳タブレット(特に医療・看護分野)などの研究・開発を含む。

●研究所体制

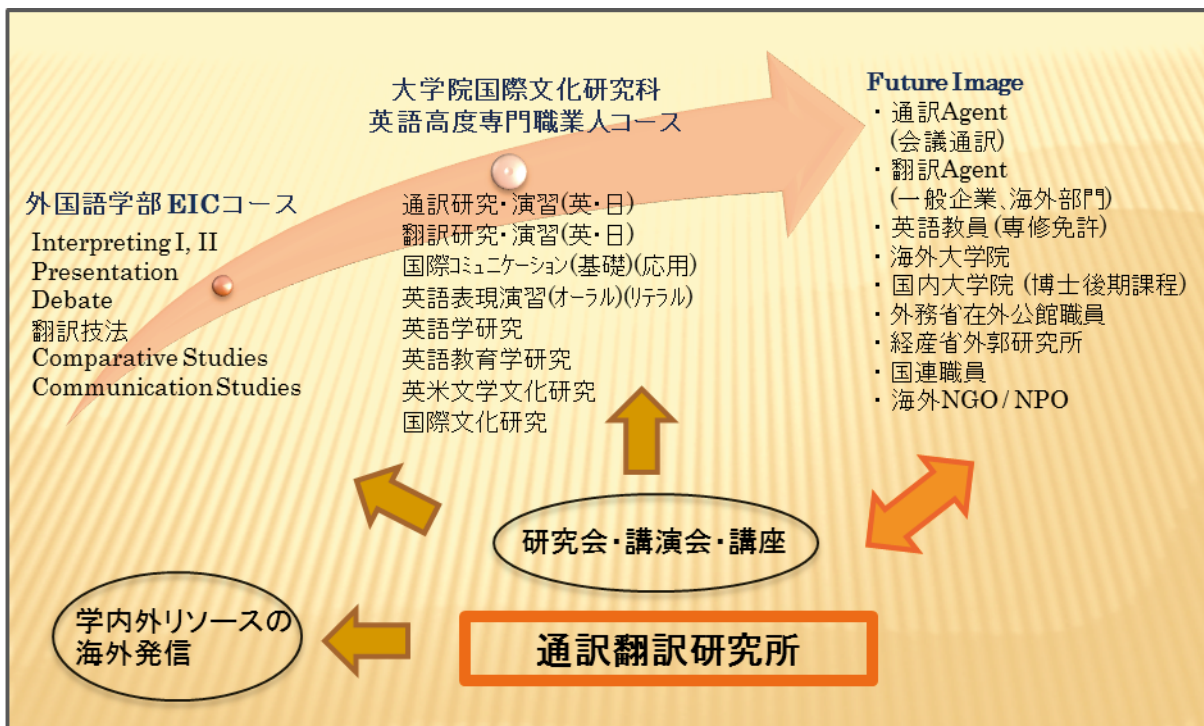




■今後の主たる事業計画

- 1) 研究会・講演会・講座の開催(学内の研究の振興を図り, 機械翻訳・脳生理学等の研究者, 同時通訳者・翻訳者等を招聘)
- 2) 通訳翻訳に関わる資料の収集および設備の設置
- 3) 愛知県が運営する「あいち医療通訳システム」との連携(予定)
- 4) 愛知県国際交流協会との学生参加型協働行事(ボランティア通訳等)(予定)
- 5) MICE(Meeting, Incentive Travel, Convention, Event/Exhibition)推進協議会との連携(予定)
- 6) 医療分野ポルトガル語・スペイン語講座との連携
- 7) 諸言語による, 学部の通訳翻訳コース(仮称), 大学院の高度専門職業人コースのグランドデザイン検討・提言
- 8) 通訳者・翻訳者(医療・看護分野, 福祉分野, 情報科学分野, 文学・文化分野)の養成と人材バンクの設立・派遣。多言語による翻訳業務
- 9) 愛知県立大学および愛知県のグローバル化に必要とされる言語支援の検討
- 10) 多言語による情報発信に関する研究

■関連図——学部・大学院・研究所の三者関係イメージ(英語モデル)





愛知県立大学 通訳翻訳研究所 (Institute of Interpreting & Translation)

〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3 (長久手キャンパス)

TEL: 0561-76-8654(直通) / 8824(学務課) FAX: 0561-64-1107(教員センター)

Email: IITsince2016@for.aichi-pu.ac.jp URL: <http://www.aichi-pu.ac.jp>

